

第 189 回
定例探鳥会

日時 : 2002 年 9 月 8 日 (日) 天候 : 晴れ
コース : 高来神社 東天照 浅間山

今朝も集合前からいろいろな鳥が出ました、アオサギが餌をくわえ飛んでいったり、ハヤブサがカラスに追われていたり、オオタカ、ハイタカ SP が同時に現れたり、そのオオタカだろうか高来神社裏の枯れ木にオオタカ幼鳥が止まりしっかりと姿を観察する事ができもう大騒ぎ、黄色い目が印象的でした、おまけにカラ類の混群に混じていたセンダイムシクイ 1羽も観察しました。

この時期はワシタカ類と渡りの鳥を観察するために東天照回りで回ります。東天照手前の見晴台につく頃には暑くなリワシタカを期待しましたが残念ながら出現なしでした。

大堂ではまたまたワシタカ類の出現で大騒ぎ、オオタカが 2羽のハヤブサに追われたりハイタカ SP など 大堂の狭い空の隙間に出たり入ったりで堪能しました。

いつもながらワシタカの識別には悩まされますが。

その他にはヒメアマツバメの中にアマツバメも混じていました、これから大きな渡りの群れも観察できるでしょう

浅間山ではヒタキ類の渡りを期待しましたがまだ少し早いようで確認は出来ませんでした、餌のミズキも熟れて沢山ありますので来月は観察できると思います。

先月まで、夏の間は観察される鳥が少なく少し物足りませんでしたが今日は久々に満足した探鳥会でした。

参加者

参加人数 29 名 (敬称略)

- | | | | | |
|-------------|-------------|------------|------------|-------------|
| 1. 根岸 春旭 | 2. 近藤 静子 | 3. 下倉 紘一 | 4. 八木 正 | 5. 星野美代子 |
| 6. 鈴木 逸子 | 7. 小野 肇 | 8. 吉田 宣子 | 9. 鈴野 嘉久 | 10. 森田 義雄 |
| 11. 福田 適 | 12. 木田 ハマ | 13. 山田 文則 | 14. 吉田 敬一 | 15. 松下 弓子 |
| 16. 南 博 | 17. 南 那津子 | 18. 霜島 淳子 | 19. 紺 龍彦 | 20. 福田恵美子 |
| 21. 五明 賢 | 22. 小谷 茂雄 | 23. 大川 幹夫 | 24. (田端 裕) | 25. (西ヶ谷修一) |
| 26. (岩佐 昌夫) | 27. (内山規矩雄) | 28. (金子典芳) | 29. (斎藤常實) | |

見聞きした鳥

種類数 25 種 (ドバトを含む)

- | | | | | |
|-------------|--------------|---------|-------------|-------------|
| 1. アオサギ | 2. ヒ | 3. オオタカ | 4. ハイタカ SP | 5. ノスリ |
| 6. ハヤブサ | 7. チゴハヤブサ? | 8. キジバト | 9. アオバト | 10. (ドバト) |
| 11. ヒメアマツバメ | 12. アマツバメ | 13. コゲラ | 14. ツバメ | 15. イワツバメ |
| 16. ヒヨドリ | 17. センダイムシクイ | 18. エナガ | 19. ヤマガラ | 20. シジュウカラ |
| 21. メシロ | 22. カワラヒワ | 23. スズメ | 24. ハシボソガラス | 25. ハシブトガラス |

平塚市 『市民の鳥』 決定

平塚市では市制 70 周年記念として、市民からの応募で市民の鳥を選定していましたが、10月1日に『しらさぎ(コサギ)』とすることに決まりました。平塚市のホームページに募集から選定の経過が載っていましたので、転載して御紹介します。

市制施行 70 周年を記念して ~市民の鳥『しらさぎ』を制定~

1 内容

平塚市は、今年が市制施行 70 周年にあたりこれを記念して 10 月 1 日に市民の鳥として『しらさぎ』(コサギ)を制定した。これは、すでに制定している市民の木「くすのき」、市民の花「なでしこ」に続き、豊かな自然の象徴として新たに市民の鳥を制定した。しらさぎを始め、市内に多数生息している野鳥は、そのさえずりや川辺に憩う姿など私達にやすらぎを与えてくれる。また、木や花はもとよ、野鳥など身近な自然に親しみ保護していくことは、将来の地球環境の保護に役立つものとして、しらさぎが啓発の使者になってくれることを期待している。

2 制定の経過

市民の鳥の制定に当たり「広報ひらつか」の 4 月 1 日号で、「市民の鳥選定委員会」により提案された 9 種類の候補鳥を掲載し、市民に応募を呼びかけた。また、4 月に開催された緑化まつりなどでも応募を受け付けた結果、1,597 件の応募が寄せられた。選定委員会では、候補鳥 9 種類(コゲラ、コサギ、コガモ、ジョウビタキ、エナガ、オオヨシキリ、モズ、ハクセキレイ、ツバメ)以外に寄せられたカワセミなども含め審議した結果、投票数が 600 件で、全体の 37% を獲得した『しらさぎ』(コサギ)を選定した。2 位は『ハクセキレイ』で応募件数 268 件、16.8%となっている。

選定の主な理由

1. 一般公募でも各年代層で圧倒的に支持されている。
2. 歴史的に見ても古くから地域に関わりがある。
3. しらさぎが生息するには、水辺の生物の豊さや、ねぐらの林があるなどの条件が必要で、水辺と緑の豊さを象徴するもの等。

3 『しらさぎ』豆知識

しらさぎとは、コウノトリ目サギ科の鳥のうち、全身が純白色の種類の総称。ダイサギ、チュウサギ、コサギなどを言い、平塚市内で昔から市民に慣れ親しまれているのが、この中のコサギである。

平塚市 『市民の鳥』 応募結果 応募件数 :1,597 件

鳥別応募状況

順位	鳥の名前	得票数	得票率(%)
1	コサギ(しらさぎ)	600	37.6
2	ハクセキレイ	268	16.8
3	コゲラ	156	9.8
4	ツバメ	154	9.6
5	コガモ	111	7.0
6	エナガ	79	4.9
7	モズ	76	4.8
8	ジョウビタキ	60	3.8
9	オオヨシキリ	38	2.4
	その他	55	3.4
合 計		1,597	100.0

その他の鳥の得票数			
カワセミ	16	コクチョウ	1
メジロ	10	トビ	1
オナガ	6	フクロウ	1
シジュウカラ	4	ヒバリ	1
カモメ	3	アカゲラ	1
カラス	2	コジュケイ	1
スズメ	2	ワシ	2
ウグイス	1		
カワウ	1		
ゴイサギ	1		
キジバト	1	合計	55

なるほど・ザ 野鳥 (No.4)

野鳥たちの不思議な行動や生態のおもしろい話をインターネットなどから集めています。それらの中から一つか二つずつを紙面に余裕があるときにこのコーナーで紹介していきます。

飛べない、目が悪い、それでもキミ鳥？ - 嗅覚でエサを探す鳥

鳥類の特徴のひとつに視覚が非常に発達していることがあげられます。目は鳥の生命とっていいほど大切なものです。しかし世の中には常に例外があるのと同様に鳥にも例外があります。それはニュージーランドの国鳥でキーウィという飛べない鳥です。飛べない鳥としてはほかにダチョウ、エミュ、ペンギンなどが知られていますが、キーウィは飛べないばかりか視力も非常に悪いのです。ではどうやって生きているのかというと、嗅覚を頼りに細長いくちばしでミズや昆虫、一部の植物を嗅ぎ出して食べるのです。

そのために他の鳥類の鼻孔がくちばしの付け根近くにあるのに対し、キーウィでは鼻孔はくちばしの先端、つまり地面に一番近いところについています。キーウィの間はニュージーランドに3種類生息していますが、いずれも嗅覚によって食物を探し出しています。このことが証明されたのは1968年、カリフォルニア大学のB.M. ウェンゼルがニュージーランドで行った実験によりました。

お知らせ】

鷹取山 吉沢自然観察会 (第45回 市民探鳥会)

日 時 : 2002年10月20日(日) 9時15分から午後2時頃に解散の予定 (雨天中止)

コ ー ス : 東の池 谷戸川 鷹取山 霧降の滝 松岩寺

集合場所 : 神名中バス 生沢」バス停 午前9時

JR平塚駅北口 地下道入り口付近 午前8時 (8:30発のバスに乗ります)

持 ち 物 : 昼食と飲み物 (必ず用意してください)。あれば双眼鏡、図鑑、筆記用具など

注意事項 : 集合場所と解散場所が違いますので、自家用車で参加される方は注意してください。松岩寺から東の池は、徒歩で30~40分かかります。

コースにはトイレがありません。ご承知おきください。

コースの途中や集合場所の近くにはコンビニやお店はありませんので、昼食と飲み物は必ず準備してください。

大磯 宿場まつり

10月13日(日) 10時から15時。旧東海道 松並木。こまたんは「あおばとや」を出店します。

アオバトについての展示と説明をします。これに合わせて照ヶ崎でのアオバトの観察会も行います。定例探鳥会の日ですが、終了後に行けばちょうど良い時間です。

大磯 文化祭

11月16日(土)~18日(月) 大磯 滄浪閣。アオバトの展示などを行います。

時間など詳しいことは11月の定例探鳥会または会報でお知らせします。

お問い合わせ 連絡先 :

0463-55-6142 (岩佐 昌夫) 0463-33-4322 (内山 規矩雄) 0463-32-5583 (金子 典芳)

鳥 報

アオバト情報

・照ヶ崎のアオバト

10月に入ってもアオバトの飛来は順調に続いています。10月6日の記録では5:50～10:50の間に飛来回数94回、飛来数1,623羽でした。幼鳥は、チェックできたアオバト0,015羽のうち122羽ですから、出現率は約12%です。(小野さん観察記録より)。

10月5日には100羽とか200羽の大きな群れも来ていたようです(南那津子さんの観察)。

9月中旬頃から初期タイプの幼鳥(嘴肌色)が飛来するようになってきました。アオバトが2回目の繁殖をしている証拠かもしれません。

・その他の場所でのアオバト目撃報告

10月5日6:15、松岩寺上の開けた場所で30羽の群れが山方向へ帰っていくのが観察されました。照ヶ崎以外の場所でこのように大きな群れが見られることはあまりありません。9:24にも吉沢の池で9羽が山方向へ飛んでいくのが見られています。

その他の野鳥情報

カモ類飛来状況 ... 花水川にはまだ来ていないようですが、渋田川(鈴川)の立堀親水公園付近では9/23にヒドリガモ1羽が確認されました。10月初めには大縄橋から親水公園の間で約30羽のコガモが確認されています。

サンショウクイ ... 9/14 鷹取山カウントコース終点付近で、4羽が木にとまっているところを観察。9/16には吉沢でも4羽が確認されました。

ヒタキ類 ... 9/16 吉沢、コサメビタキ1羽。10/5 土屋、エゾビタキ2羽+キビタキ2羽()。

タカ類の渡り ... 足柄峠ではサンバ、ハチクマ、クマタカ、ノスリミサゴ、ハイタカなど、ある程度の数が見られているようですが、吉沢や鷹取山ではあまり多くは見られていません。

野鳥の会カレンダー発売中

毎年好評の日本野鳥の会『ワイルドバードカレンダー2003』を1部 ¥1,000で販売しています。御希望の方は探鳥会リーダーに声をかけてください。

【お知らせ】

定例カウント調査

吉沢 松岩寺 & 土屋 遠藤原 2002年11月2日(土)

生沢 鷹取山 2002年11月9日(土)

午前7時(今月から冬時間に変わります。ご注意ください)に高麗ハイツ隣の駐車場に集合。

12時頃に集合場所に戻ります。雨天中止。

連絡先：岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

次回の定例探鳥会は2002年11月10日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第188号 / 10月号 発行所 :こまたん

齋藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142